

イオンリテール株式会社 川本 昌彦 執行役員西日本カンパニー支社長 挨拶

イオンリテールの川本でございます。イオングループを代表として一言御挨拶させていただきます。

本日は、このような宣言式を設定いただきまして本当にありがとうございます。

御紹介いただきましたとおり、イオンは、京都市様との包括連携協定に基づき、サーキュラーエコノミーの推進に向けた連携を強化してまいります。

先ほども市長とお話をさせていただいておりましたが、イオンは、1990年代から、御来店のお客さまに気軽に環境への取組に御協力いただけるよう、買物袋持参運動や資源物回収活動に取り組んでまいりました。

その後、2007年には、当時のジャスコ東山二条店で、全国小売チェーンでは初めてレジ袋の無料配布を中止しました。今でこそ、それが全国に広がりましたが、先進的な取組として、当時のジャスコと京都市で取り組んだ次第です。

今回、サーキュラーエコノミーの更なる推進に向けて、イオンと京都市様で連携強化を図り、取り組んでまいりたいと思います。

現在、イオンではペットボトル回収を進めており、年間1.5万トンのペットボトルを御来店のお客さまから回収しております。回収したペットボトルは、「ボトル to ボトル」という形で、トップバリュのペットボトル商品に展開する取組を進めています。

しかしながら、充電式電池の回収等の様々な課題がある状況ですので、これから京都市様と連携し、先ほどの3項目の宣言に基づいた取組をさらに推進するとともに、新たな取組を模索しながら一緒に進めてまいりたいと思います。

本日はありがとうございました。